

自然に学び自然を守る



IBR 剤 (Insect Behavior Regulator) 昆虫行動制御剤

農林水産省登録
第22798号

クミアイ

コルト®

殺虫剤

顆粒水和剤

害虫防除の馬カアツプ!



↑写真はイメージです



ねぎ・たまねぎに発生する害虫から守る!!



ネギアザミウマ成虫



ネギアザミウマ被害



ネギハモグリバエ成虫



ネギハモグリバエ被害

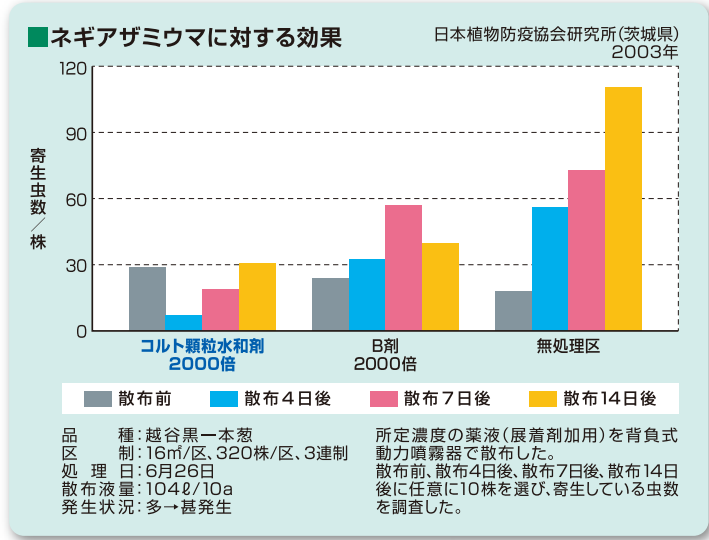
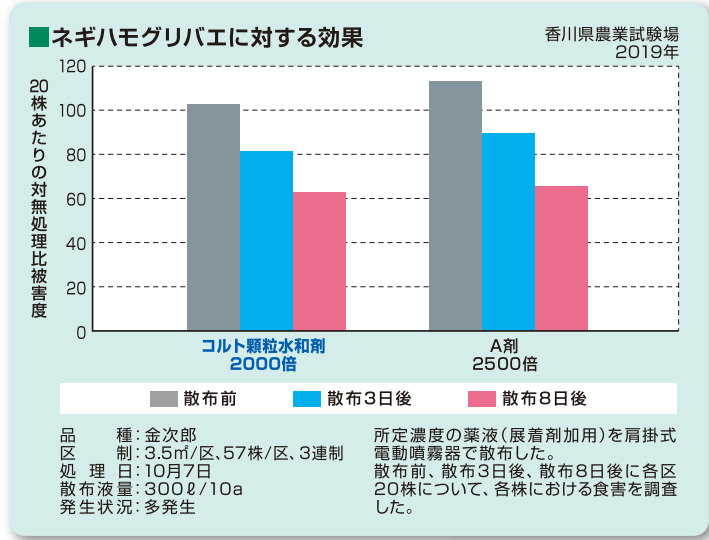


ネギハモグリバエ被害

特長

- ねぎの難防除害虫に優れた効果!**
新しい作用によりネギアザミウマ、ネギハモグリバエ防除に優れた効果を発揮します。
- 新しい作用性なのでローテーションに組み入れやすい!**
昆虫の行動を制御(吸汁、歩行、飛翔、定着を阻害)するIBR剤です。新しい作用を有していますので、ネギアザミウマやネギハモグリバエ防除のローテーション体系に組み入れやすい薬剤です。
- ねぎの収穫3日前まで使える!**
収穫3日前まで使用できますので、ねぎの栽培ステージを問わず使用することができ便利です。

委託試験成績(ねぎ)



適用病害虫および使用方法(抜粋) ■ が2023年2月に適用拡大になりました <2023年2月現在の登録内容>

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ピリフルキナゾンを含む農薬の総使用回数
ねぎ	アブラムシ類 ネギアザミウマ ネギハモグリバエ	16倍	1.6ℓ/10a	収穫3日前まで	3回以内	無人航空機による散布	3回以内
		20倍	2ℓ/10a				
		32倍	3.2ℓ/10a				
たまねぎ	ネギアザミウマ ネギハモグリバエ	2000倍	100~300ℓ/10a	収穫前日まで	散布		

(詳しくは製品ラベルをご確認ください)

注意事項

- 石灰硫黄合剤、ボルドー液等のアルカリ性の強い薬剤との混用はさけてください。
- 本剤は植物体への浸透移行による効果は弱いので、かけ残しのないように葉の表裏に十分散布してください。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
 - ①ミツバチやその巣箱及びその周辺にからないようにしてください。無人航空機による散布でそれらに飛散するおそれがある場合には使用しないでください。
 - ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用をさけてください。
 - ③関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。
- 無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意事項を守ってください。
 - ①散布は散布機種ごとの散布基準に従って実施してください。
 - ②散布に当たっては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
 - ④散布薬液の飛散によって自動車やカラートタンの塗装等に被害を生じるおそれがあるので、散布区域内の諸物件に十分留意してください。
- ⑤散布終了後は次の項目を守ってください。
 - (a)使用後の空の容器は放置せず、適切に処理してください。
 - (b)機体の散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。
- 誤飲、誤食などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。
- 眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼす恐れがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載内容以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届くところには置かないでください。
- 使用後の空袋等は圃場などに放置せず、適切に処理してください。